

# SC販売統計調査報告 2010年5月

5月既存SC前年比 : -2.4%

## ■概況

2010年5月の既存SCの前年同月比売上高は、-2.4%と21ヶ月連続でマイナスとなったが、マイナス幅は前月に比べ0.4ポイント好転した。

4月に引き続きマイナス幅は2%台と着実に持ち直しつつある。特にテナントは-1.4%で、2008年11月(-1.3%)に次いでマイナス幅が縮小した。全体では、GW期間は日並びと天候に恵まれ夏物衣料を中心に当初は動きがよかったものの、後半の天候不順により、期待されるほどの売上増には至らなかった。カジュアル衣料・服飾雑貨専門店や家電量販店は引き続き好調で、全館の好調を牽引しているといった報告もいくつかみられた。来店客数は対前年同月比プラスの報告が顕著であった。さらにカード会員の割引やポイント付与といった販促効果も好調要因にあげられる。一方で依然としてキーテナントの不振(-4.6%)が続いており、プラス改善にはやや時間がかかりそうである。

立地別で見ると、大都市中心地域で-1.7%、郊外地域で-2.0%と健闘している。特に郊外地域のテナントは-0.1%と好調であった。2月、4月も-0.2%~-0.3%であり、持ち直しが顕著である。一方で周辺地域のキーテナントは-5.9%と低迷している。

地域別では、中国地方が-0.8%と最もマイナス幅が小さく、続いて関東(-2.0%)、北海道(-2.1%)、近畿(-2.3%)が健闘している。特に北海道の中心地域(1.3%)や、東北地方の中心(0.2%)および周辺地域(0.6%)がプラス成長である。一方で四国地域は-6.6%、特に中心(-10.2%)、周辺(-10.0%)は2桁減であり、不調であった。

政令指定都市別で見ると、神戸市が1.2%、特にテナントは5.4%と好調であった。さらに関西地域での好調要因として、昨年新型インフルエンザ流行による落ち込みの反動があげられる。

※本調査は、2008年12月末現在の全SC2,877SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※集計SC 539SC 回収率 53.9%

※SC全数売上額(推計)につきましては、現在、昨年確定いたしました全数調査結果を踏まえて調整を行っております。新しい売上額(推計)は、次回6月の販売統計調査発表時(7月23日予定)に、2010年1月~6月を公表いたします。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	539	-2.4	-1.4	-4.6
中心地域	大都市	74	-1.7	-2.1
	中都市	76	-3.6	-4.4
	小都市	30	-3.2	-4.8
	小計	180	-2.5	-4.3
周辺地域	133	-3.1	-1.8	-5.9
郊外地域	226	-2.0	-0.1	-4.3

(注) ■ 都市規模

大都市 : 政令指定都市(札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜  
・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市)

中都市 : 上記都市を除く人口15万人以上の都市

小都市 : 人口15万人未満の都市

■ 立地 (市・町・村の行政区画単位で区分)

中心(商業)地域 : 当該市・町・村の商業機能が集積した中心市街地

周辺(商業)地域 : 中心地域に隣接した商業・行政・ビジネス等の都市機能が適度に存在する地域

郊外地域 : 都市郊外で住宅地・農地等が展開されている地域

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

地域		総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄
立地(SC数)											
総合	539	-2.4	-2.1	-3.6	-2.0	-3.0	-3.3	-2.3	-0.8	-6.6	-3.9
中心地域	180	-2.5	1.3	0.2	-2.1	-3.2	-5.0	-1.8	-5.3	-10.2	-5.8
周辺地域	133	-3.1	-6.1	0.6	-2.9	-3.9	-1.3	-3.5	-4.4	-10.0	-2.5
郊外地域	226	-2.0	-5.0	-6.1	-1.1	-2.8	-3.3	-2.2	3.2	-3.9	-3.1
(SC数)	539		15	29	193	54	41	124	27	15	41

(注) ■ 地域

北海道 : 北海道

東北 : 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東 : 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸 : 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部 : 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿 : 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国 : 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国 : 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄 : 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	539	-2.4	-1.4	-4.6	
政 令 指 定 都 市	札 幌 市	10	-1.7	-1.7	0.0
	仙 台 市	3	-0.9	-0.4	-7.1
	千 葉 市	6	-2.7	-2.7	0.0
	東 京 区 部	54	-2.4	-1.2	-6.5
	横 浜 市	19	-1.1	-0.8	-2.5
	川 崎 市	4	-3.4	-3.3	-3.7
	名 古 屋 市	11	-2.7	-2.3	-5.0
	京 都 市	12	-1.8	2.7	-6.5
	大 阪 市	28	-2.1	-2.1	-1.8
	神 戸 市	18	1.2	5.4	-6.8
	広 島 市	8	-5.5	-5.8	-4.3
	北 九 州 市	2	-2.3	-2.6	-0.4
	福 岡 市	8	-6.6	-6.8	-5.5
	小 計	183	-2.2	-1.4	-5.4
そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	-6.7	-3.7	-8.8
	東 北	26	-4.2	-3.1	-6.2
	関 東	110	-1.8	-1.2	-3.2
	中 部	43	-3.1	-2.2	-4.3
	北 陸	41	-3.3	-1.3	-5.6
	近 畿	66	-3.2	-2.8	-3.6
	中 国	19	0.7	6.2	-6.5
	四 国	15	-6.6	-5.1	-8.1
	九 州・沖 縄	31	-3.1	-1.5	-6.9
小 計	356	-2.6	-1.4	-4.4	

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、堺市は近畿地域、岡山市は中国地域に含めた。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%		
総 合	539	-2.4		
核なし	251	-1.3		
1 核	Dpt	20	-2.8	
	GMS	137	-3.4	
	SM	51	-3.3	
	SS	2	-5.9	
	HC	1	-6.1	
	DS	3	-4.9	
	専門店	6	-6.1	
	生協	8	-9.2	
	農協	1	-6.8	
	Dgs	-	-	
	小 計	229	-3.4	
	2 核	Dpt+GMS	5	-2.9
		Dpt+SM	2	-1.2
		Dpt+SS	-	-
Dpt+HC		-	-	
GMS+SM		2	-2.3	
GMS+SS		-	-	
GMS+HC		5	-5.9	
GMS+専門店		5	-1.3	
SM+SS		5	-3.1	
SM+HC		4	-1.9	
SM+DS		5	-7.0	
SM+専門店		8	-2.6	
DS+専門店		-	-	
生協+HC		1	-15.8	
その他	6	-2.5		
小 計	48	-3.0		
3 核	Dpt+GMS+SS	0	0.0	
	Dpt+GMS+HC	1	-0.3	
	GMS+SS+HC	-	-	
	GMS+DS+HC	-	-	
	SM+SS+HC	-	-	
	その他	9	-1.9	
小 計	10	-1.9		
4 核	その他	1	0.7	
核 小 計	-	-		

既存SC売上高伸長率推移(過去1年間)

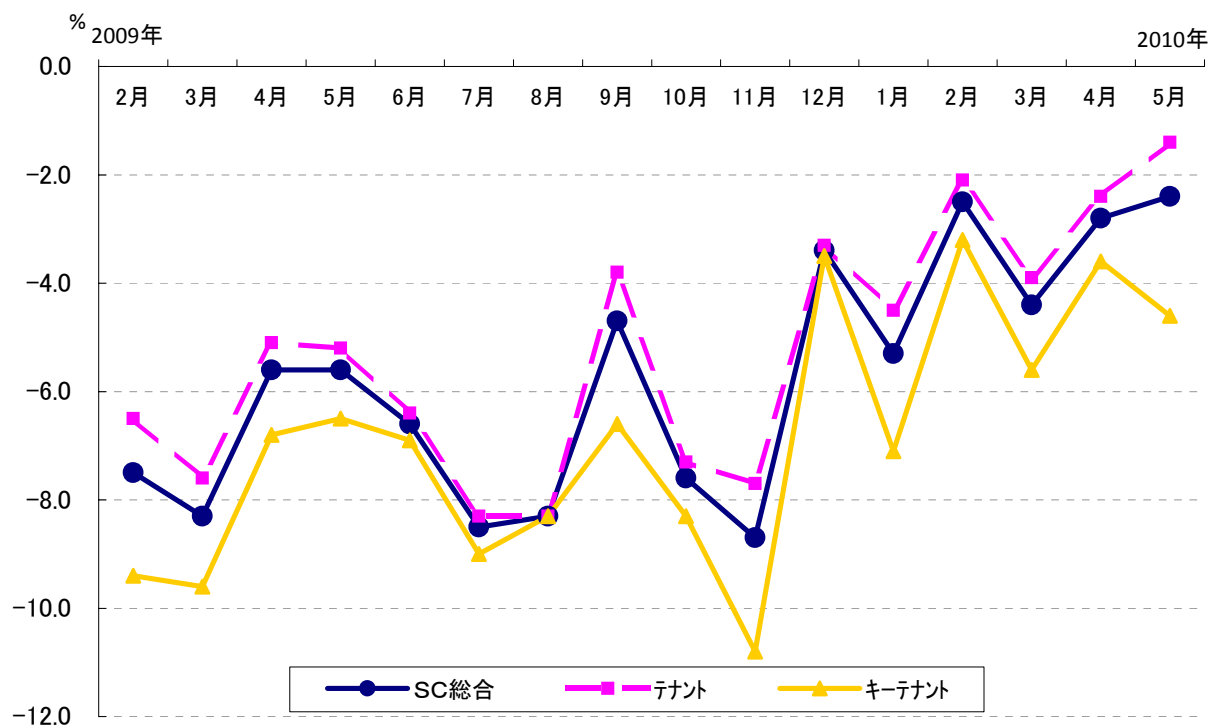
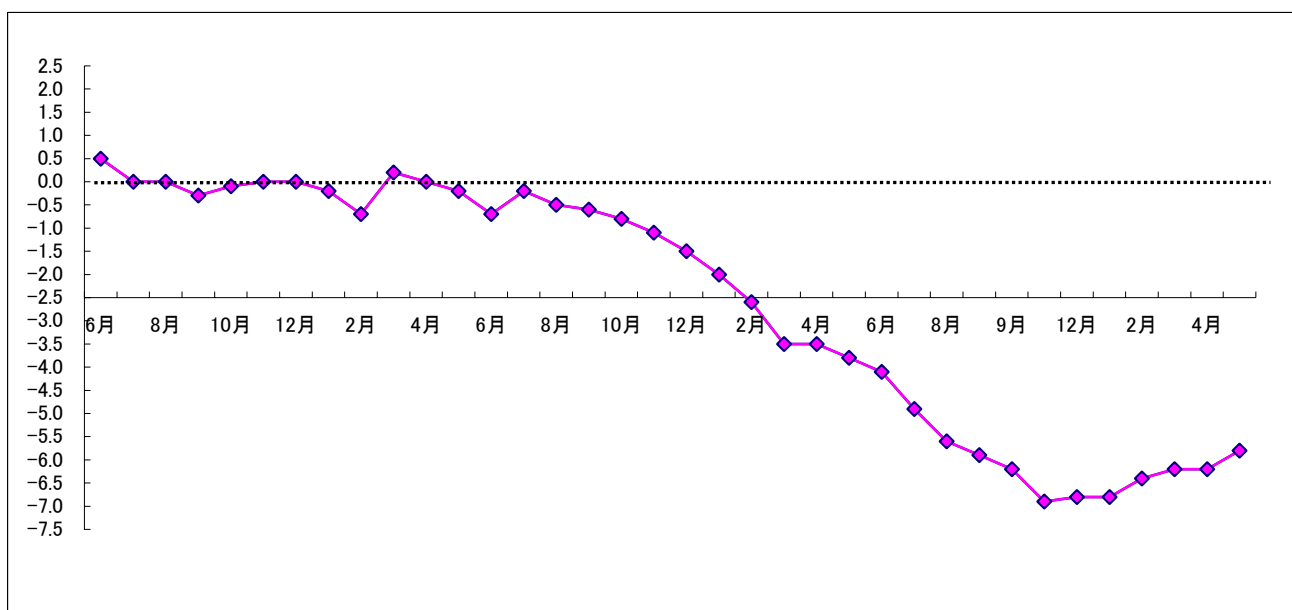


表-5 既存SC移動平均(年間)

	2010	2009	2008	2007	2006
1月	-6.8	-2.0	-0.2	0.9	0.2
2月	-6.4	-2.6	-0.7	1.0	0.6
3月	-6.2	-3.5	0.2	0.6	1.0
4月	-6.2	-3.5	0.0	0.5	1.1
5月	-5.8	-3.8	-0.2	0.4	1.2
6月		-4.1	-0.7	0.5	1.2
7月		-4.9	0.0	0.0	1.2
8月		-5.6	-0.5	0.0	1.2
9月		-5.9	-0.6	-0.3	1.2
10月		-6.2	-0.8	-0.1	1.1
11月		-6.9	-1.1	0.0	0.8
12月		-6.8	-1.5	0.0	0.3



(注1) 移動平均(年間): 該当月を含めて過去1年間の平均値を算出したもの。季節変動による特殊要因や曜日・祭日などの影響が取り除かれ、方向感が把握しやすくなる。

\* 例えば、2010年5月の移動平均は、2009年6月～2010年5月の累計売上に対する前年比です。

$$\left( \frac{2009年6月 \sim 2010年5月}{2008年6月 \sim 2009年5月} - 1 \right) \times 100 = 5月の移動平均伸率(\%)$$

表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		SC数	S C			百貨店	チェーン ストア
			既存S C				
			SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	(185)	-3.4	-3.1	-3.7	-2.2	-5.1
	01年	(255)	-2.2	-1.4	-3.3	-0.4	-5.2
	02年	(328)	-2.1	-2.1	-2.1	-2.3	-2.1
	03年	(462)	-1.6	-0.8	-2.4	-2.8	-3.2
	04年	(522)	-1.7	-0.9	-2.9	-2.8	-3.5
	05年	(550)	0.3	1.5	-1.9	-0.2	-2.6
	06年	(523)	0.3	0.9	-0.7	-0.7	-2.7
	07年	(515)	-0.0	0.3	-0.6	-0.5	-1.4
	08年	(553)	-1.5	-1.1	-2.3	-4.3	-0.7
	09年	(507)	-6.8	-6.5	-7.4	-10.1	-4.3
2010四半期別(1~3月)		(551)	-4.2	-3.6	-5.5	-4.9	-4.7
2009月別	1月	(567)	-4.4	-3.6	-6.2	-9.1	-2.7
	2月	(570)	-7.5	-6.5	-9.4	-11.5	-5.4
	3月	(573)	-8.3	-7.6	-9.6	-13.1	-4.0
	4月	(567)	-5.6	-5.1	-6.8	-11.3	-3.7
	5月	(573)	-5.6	-5.2	-6.5	-12.3	-2.0
	6月	(562)	-6.6	-6.4	-6.9	-8.8	-4.4
	7月	(581)	-8.5	-8.3	-9.0	-11.7	-4.8
	8月	(538)	-8.3	-8.3	-8.3	-8.8	-3.4
	9月	(545)	-4.7	-3.8	-6.6	-7.6	-2.4
	10月	(524)	-7.6	-7.3	-8.3	-10.5	-5.2
	11月	(542)	-8.7	-7.7	-10.8	-11.8	-8.0
	12月	(557)	-3.4	-3.3	-3.5	-5.0	-5.0
2010月別	1月	(557)	-5.3	-4.5	-7.1	-5.7	-4.9
	2月	(541)	-2.5	-2.1	-3.2	-5.4	-2.4
	3月	(546)	-4.4	-3.9	-5.6	-3.5	-6.6
	4月	(517)	-2.8	-2.4	-3.6	-3.7	-4.9
	5月	(539)	-2.4	-1.4	-4.6	-2.1	-5.3
出典		日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	

調査分析

(社)日本ショッピングセンター協会 情報企画部  
TEL 03-3536-8121 <http://www.jcsc.or.jp>